



ひと せんせい  
～おうちの人や先生といっしょによもう～

## たんまつしょう タブレット端末使用のルール

タブレット端末はみなさんの学習に役立てるためのものです。上手に使いえば、より広く、深く学ぶことができる、とてもすぐれた道具です。

このルールを守り、タブレット端末を「安心・安全・効果的」に活用していきましょう。

### 1. 何のために使うのか

守口市から貸し出すタブレット端末は、学習のために使います。ゲームなど、学習以外に使ってはいけません。



### 2. タブレット端末のあつかい方

タブレット端末はいつも注意してていねいにあつかいましょう。

#### 【注意すること】

- ・登下校中は、かばんやランドセルから出しません。
- ・タブレット端末を持ったまま走ったり、地面や不安定なところ、人が歩くようなところに置いたりしません。また、カバーを持ってぶら下げずに本体をしっかりと持ちます。
- ・かばんやランドセルの下に置いたり、かばんの底に入れたりしません。また、タブレット端末が入ったかばんやランドセルを放り投げません。また、硬いものやとがったもので画面をたたきません。

・タブレット端末に水をかけたり、湿気の多いところで使ったりしません。また日光が直接あたる  
ところやストーブなどの暖房器具の近くなどには置きません。また、磁石などを近づけません。

・文字を書くときは指やキーボードを使います。鉛筆やペン(タブレット端末専用ペン除く)で  
画面に書きません。

・充電コードなどは専用のものを使い、タブレット端末の差し込み口に合わないものを差しませ  
ん。また、コードをひっぱらずに差し込み部分の根元を持ちまっすぐに抜き差しします。

### 3. タブレット端末を使うときの注意点

タブレット端末を使うときには、夢中になって時間を忘れて、先生や友だちのお話しが聞こえ  
なかったりすることがあります。また、健康に過ごすためにも使う時間(小学生は午前8時から  
午後9時まで、中学生は午前8時から午後10時まで)には気をつけましょう。

#### 【学校で使う場合】

・いつ、どのような使い方をするのが良いのか、先生やクラスメイトと話し合うなど、正しい使い  
方について考えます。

・学校でタブレット端末を使うときは、先生の指示をよく聞きます。

・休み時間や放課後での使い方や使う場所は、先生やクラスメイトと話し合い、先生の指示をよ  
く聞きます。

#### 【家庭で使う場合】

・使う時間は家の人とよく話し合い、時間が長くなならないように休憩しながら使います。

・はやねはやおきで健康に過ごすためにも、寝る前の30分は使いません。

・家で使ったあとに学校へ持ってくるときは、専用の充電器を使って、家で十分に充電しておきます。

・家のパソコンとタブレット端末は接続しません。



#### 4. 健康のために

もっと学びたいという気持ちはあっても、健康な体がないければ力を出すことができません。

健康を心がけてタブレット端末を使いましょう。

#### 5. かたづけと充電

学習に役立てるため、学校でも家でも大切に使い、使ったあとはかたづけます。そして、次の使うための充電しておきます。

#### 6. 情報モラル

インターネットを使えば、だれもが簡単に、世界中の人とつながり、情報を送ったり受け取ったりできます。しかし、自分では予想できなかった困りごとや誤解が生まれることがあります。

このような社会で、正しく情報をあつかう態度を「情報モラル」といいます。みなさんが身に付かなければならないことの一つです。

## 【安全な使用】

- ・インターネットであやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、すぐに先生に知らせます。(家での場合は、お家の人に相談し、すぐに先生に知らせます)
- ・みなさんの心と体を守るために、端末にはフィルタリングをかけていて、危険なサイトを見ることができないようになっています。また、「自殺」や「家出」などを検索すると、教育委員会や学校に通知があります。心配事や、なやみ事は、インターネットで調べるのではなく、おうちの人や先生に相談してください。

## 【個人情報など】

- ・自分のタブレット端末を他の人に使わせません。
- ・自分のIDやパスワードを他の人に見せたり、話したりしません。
- ・自分や他の人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に書き込みません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは書き込みません。一度インターネット上に書き込んでしまえば、消すことはできません。自分だけでなく、自分の周りの人たちも大事にしましょう。
- ・インターネット上に自分に関するいやな書き込みなどがあった場合、すぐにお家の人や先生に知らせます。警察に相談することもできます。

## 【カメラでの撮影や動画などの再生】

- ・授業で観察や実験をするときや、ビデオ会議(オンライン授業)や発表の練習を行うときなど

はカメラを使<sup>つか</sup>います。それ以外<sup>いがい</sup>でカメラは使<sup>つか</sup>いません。

・カメラで人物<sup>じんぶつ</sup>を撮影<sup>さつえい</sup>するときは、必<sup>かなら</sup>ず相手<sup>あいて</sup>にとっ<sup>つ</sup>ていいかた<sup>あ</sup>ずね<sup>ま</sup>す。撮影<sup>さつえい</sup>が禁<sup>きん</sup>止<sup>し</sup>されてい<sup>る</sup>

場<sup>ばしよ</sup>所<sup>じょ</sup>もあ<sup>り</sup>ますので、その場<sup>ばしよ</sup>所<sup>じょ</sup>のル<sup>る</sup>ール<sup>る</sup>に<sup>したが</sup>従<sup>したが</sup>います。

## 7. 不<sup>ふ</sup>具<sup>ぐ</sup>合<sup>あ</sup>い<sup>あ</sup>ひ<sup>あ</sup>や故<sup>こ</sup>障<sup>しょう</sup>

学<sup>がっこう</sup>校<sup>が</sup>で、タ<sup>た</sup>ブ<sup>ま</sup>レ<sup>ま</sup>ッ<sup>ま</sup>ト<sup>ま</sup>端<sup>たん</sup>末<sup>まつ</sup>本<sup>ほん</sup>体<sup>たい</sup>やイ<sup>い</sup>ン<sup>ん</sup>タ<sup>た</sup>ー<sup>た</sup>ネ<sup>ね</sup>ツ<sup>つ</sup>ト<sup>と</sup>が<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>え<sup>え</sup>な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>な<sup>な</sup>っ<sup>つ</sup>て、再<sup>さい</sup>起<sup>き</sup>動<sup>どう</sup>を<sup>も</sup>し<sup>も</sup>て<sup>も</sup>元<sup>もと</sup>に<sup>も</sup>ど<sup>ど</sup>ら<sup>ら</sup>な<sup>な</sup>い

と<sup>と</sup>き<sup>き</sup>は、す<sup>す</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>に<sup>に</sup>先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>に<sup>し</sup>知<sup>ち</sup>ら<sup>ら</sup>せ<sup>せ</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>ょう</sup>。

家<sup>か</sup>庭<sup>てい</sup>で<sup>で</sup>こ<sup>こ</sup>わ<sup>わ</sup>れ<sup>れ</sup>た<sup>た</sup>り<sup>り</sup>、な<sup>な</sup>く<sup>く</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>り<sup>り</sup>し<sup>し</sup>た<sup>た</sup>と<sup>と</sup>き<sup>き</sup>は、す<sup>す</sup>ぐ<sup>ぐ</sup>に<sup>に</sup>先<sup>せん</sup>生<sup>せい</sup>に<sup>し</sup>知<sup>ち</sup>ら<sup>ら</sup>せ<sup>せ</sup>て<sup>て</sup>く<sup>く</sup>だ<sup>だ</sup>さ<sup>さ</sup>い<sup>い</sup>。



## 8. 返<sup>へん</sup>却<sup>きゃく</sup>

転<sup>てん</sup>校<sup>こう</sup>、卒<sup>そつ</sup>業<sup>ぎょう</sup>する<sup>ま</sup>え<sup>え</sup>に<sup>に</sup>タ<sup>た</sup>ブ<sup>ま</sup>レ<sup>ま</sup>ッ<sup>ま</sup>ト<sup>ま</sup>端<sup>たん</sup>末<sup>まつ</sup>を<sup>か</sup>え<sup>え</sup>ま<sup>ま</sup>す。それ<sup>それ</sup>ま<sup>ま</sup>で<sup>で</sup>大<sup>たい</sup>切<sup>せつ</sup>に<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。